

今を変え、
未来をつくる。

衆議院福島県第二区総支部長
馬場ゆうき

郡山生まれ
28歳

1992年10月15日生まれ。高校3年生の時、東日本大震災を経験。慶應義塾大学法学部政治学科卒、三井住友信託銀行、松下政経塾38期。コミュニティ施設の事業統括、地域活動団体支援のコーディネーターを経て、現職。国内外の現場にて住民自治について研究及び活動、またSDGsアドバイザーとしても活動。

特集 新型コロナウイルス感染症から 子どもたちを守る 4つの緊急提言



01 感染を防ぐ追加具体策

子どもの感染拡大防止のため、家庭内・施設内での対策を強化します。

- ✓家庭内における感染防止策・対策マニュアル等の普及・啓発の強化
- ✓保育士、幼稚園教諭、教職員等へのワクチン優先接種
- ✓12歳以上の希望する受験生等へのワクチン優先接種



02 心身の居場所を確保する

子どもたちの心身の健康を保つため多様な居場所の確保を目指します。

- ✓図書館・公民館・学校の図書室等、在宅学習が難しい小中高生のための居場所の確保
- ✓子どもからの心身のSOS窓口の強化
- ✓保育所・幼稚園等の欠席基準の明確化、病児保育の受け入れ体制を強化



03 柔軟な学びの機会の提供

家庭負担・教育者負担を軽減し、子どもたちの学習環境を支援します。

- ✓在宅リモート授業やハイブリッド型での授業のため、家庭内の通信環境確保を支援
- ✓タブレット活用とそれに伴うメディアリテラシーの醸成
- ✓分散学習やリモート授業のための学習指導員等を増員



04 生活変化に伴う家庭支援

休校・休園等、不規則な生活による家庭への支援を拡充します。

- ✓保護者からの電話・SNS相談窓口の拡充
- ✓休校・休園時に活用できる在宅教材の強化
- ✓在宅勤務やテレワーク業務への理解促進
- ✓学校等休業にかかる支援金給付と受入体制の拡充



有事の今だからこそ、実現したい!!

コロナと真正面から向き合い、

次の未来をつくる



医療

“今”に対応し、“未来”に備える 充実した感染対策をつくる

地域医療の疲弊、変異株の猛威、治療薬の開発等、次から次へと課題が…

- ✓ 水際対策・連携機関の強化
- ✓ 地域医療体制の確保
- ✓ 適切な情報発信

いざという時、
安心できる仕組みづくりを！

社会の変化に即した 適応力のある柔軟な経済を

コロナによって仕事が激変した。これからの働き方はどうなっていくのだろう…

- ✓ 簡易で使いやすい補助金
- ✓ 他分野とのネットワーキング
- ✓ 多様な働き方を支援

持続可能なサポート体制から
新しいチャレンジを応援！

経済

農業

土地を守り力強い農業を育むことで 豊かな暮らしをつくる

生産調整、需要の変化、米価の下落…
これじゃ農業やってられないよ。

- ✓ 農業経営支援
- ✓ 備蓄等の政府買取枠の拡充
- ✓ 農地の円滑な引き継ぎ支援

多面的な機能を持つ農業を
守ることは暮らしを守ること

人災を減らす仕組みづくりで 災害時の安全・安心を高める

水害や地震等、自然災害が多い日本
だからこそ備えておくことが大事よね。

- ✓ 災害シミュレーション訓練
- ✓ 治水、下水、う水等の整備
- ✓ 災害対応におけるIT活用

災害時のリスクを最小限に
留めるために入念に準備する

防災

No!!密集会, Yes!!自転車?!



現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から密集を避け、自転車や街宣車を使った活動報告、SNSやオンラインを使った発信活動をしています。

見かけたらぜひお声がけください!!

馬場ゆうきが思い描く 2050年のビジョン

詳しくは、馬場ゆうきHPにて
<https://yuki-baba.jp>



その他の政策はホームページ、
日々の活動はSNSにて更新しています。
ぜひ皆さんの声をお聞かせください！



最後まで読んでいただき、ありがとうございました。